大腸がん検診

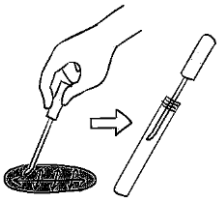


大腸がんとは？

大腸は食べ物を消化する働きがあるため、食生活の影響を受けやすい器官です。運動不足や、アルコールの飲みすぎががん発生リスクを高めると考えられています。

検査方法　～便潜血検査～

便に潜む血液の有無を調べる検査です



〇簡単で有効な検診の方法

〇便の表面をまんべんなくこすり、容器に入れて提出するだけ

〇詳しくは検査キットに入っている説明書を読みましょう

ただし、便潜血検査は完璧ではありません。大腸がんの見逃しや、逆に大腸がんではないのに「大腸がんかもしれない」と言われる可能性もあります。それだけに毎年受診して健康状態を見ることが大事なのです。

こんな症状があったらすみやかに医療機関へ

〇血便
〇腹痛
〇残便感
〇腹部膨満感
〇腹鳴（おなかが鳴る）
〇便が細くなる
〇便秘と下痢をくりかえす

早期発見であれば、９０％以上が完治します。

健康であると思っているときこそ、検診で予防しましょう。

山元町役場　健康推進課　健康推進班
電話：３６－８６６０